

平成22年2月5日

各 位

上場会社名 株式会社 東邦システムサイエンス
代表者 代表取締役社長 篠原 誠司
(コード番号 4333)
問合せ先責任者 取締役管理本部長 高橋 誠
(TEL 03-3868-6060)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年8月5日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,150	315	320	128	18.56
今回発表予想(B)	7,270	288	293	107	15.51
増減額(B-A)	△880	△27	△27	△21	
増減率(%)	△10.8	△8.6	△8.4	△16.4	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	8,112	918	913	509	83.22

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,840	255	265	135	19.57
今回発表予想(B)	6,070	221	234	118	17.11
増減額(B-A)	△770	△34	△31	△17	
増減率(%)	△11.3	△13.3	△11.7	△12.6	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	8,102	913	917	515	84.11

修正の理由

1. 個別業績予想

世界的な景気低迷の影響を受け、国内企業におけるIT投資は、予算執行の先送りや投資規模の縮小など抑制傾向が一段と強まり厳しい状況が続いております。

このような環境の中、第3四半期累計期間において、当社は受注獲得に向け既存顧客への継続的な営業活動を中心に、新規顧客並びに新規分野についても案件獲得活動を鋭意推進してまいりました。

また、利益面では、プロジェクト監視の徹底により不採算プロジェクトの発生防止に注力するとともに、開発要員数の適正化を図るなど原価低減に向け積極的に取り組みました。

しかしながら、大規模案件の開始遅延や継続プロジェクトの中断が発生するなど、想定を上回る受注の減少による収益への影響は大きく、第4四半期におきましても引き続き受注環境は厳しい状況が予想されるため、平成21年8月5日に公表の通期の業績予想を修正することといたしました。

なお、配当予想の修正はありません。

2. 連結業績予想

連結業績予想の修正は、主に個別業績予想の修正によるものであります。

(注)この資料に記載しております売上高および利益の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。従いまして、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における状況変化等により、実際の売上高および利益は当該予想とは異なる結果となることがあります。

以 上